

令和4年5月12日

お詫び

日頃から当館をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

令和3年度開館30周年記念企画展図録『長宗我部氏とその時代—一次史料がつむぎだす、その実像—』

p.11 に誤記と誤解釈がありました。

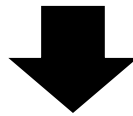
・訂正前

豊殿下四国之加藤清正長曾我部信親勇戦一騎討之図

天正14年（1586）に長宗我部氏も動員された九州出兵における戸次川の戦いを描いた3枚一揃いの錦絵。

この戦いで元親の長男である信親は討ち死にしており、後世まで武功が伝わっていたことを示す。

描いたのは、No.6と同じ芳虎である。彼は、歌川国芳の門人であったが、安政5年（1858）ごろに、その門を去った。明治初年には人気絵師として名を上げ、武者絵などを描いた。



・訂正後

豊殿下四国**攻**加藤清正長曾我部信親勇戦一騎討之図

天正13年（1585）に長宗我部氏が豊臣秀吉の軍勢と戦った様子を描いた3枚一揃いの錦絵。
史実は不明であるが、武勇を誇る加藤清正と元親の長男である信親が槍を合わせたとみせることで、清正と並ぶ英雄として信親を際立たせる意図があったとみられる。

描いたのは、No.6と同じ芳虎である。彼は、歌川国芳の門人であったが、安政5年（1858）ごろに、その門を去った。明治初年には人気絵師として名を上げ、武者絵などを描いた。

製作した訂正シールが到着いたしましたので、配布及び郵送をさせていただきます。

ご希望の方は受付に直接お申し出いただくか、郵送ご希望の方はその旨、当館ホームページの「お問い合わせ」か、受付にお申し出ください。

通販ご利用のお客様には、順次郵送させていただきます。

こちら図録の訂正にご活用ください。

お手数をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。